

東京工業大学基金奨学金 大隅良典 記念奨学金 募集要項



人生が豊かであるためには、沢山の出会い、
素晴らしい先達・友人に恵まれ、刺激しあい、自分を磨くことが大切です。
君たちにとって新しく始まる大学入学はまたとない機会です。
高校生活とは違った新しい友人を作り、
沢山の出会いを積極的に作るように努力して下さい。
いろんな学生諸君が東工大に集まってくれることを心から願っています。

2016
Nobel laureate in
Physiology or Medicine
東京工業大学名誉教授

大隅良典

平成30年度 東京工業大学基金奨学金 「大隅良典記念奨学金」募集要項

【大隅良典記念奨学金設立の経緯】

東京工業大学は130年以上にわたり、卓越した研究成果を創出し、優秀な理工系人材を輩出してまいりました。

2016年に大隅良典名誉教授が「オートファジーの仕組みの解明」によりノーベル生理学・医学賞を受賞したことは誠に喜ばしいことであり、自然科学現象の解明に真摯に取り組む基礎研究の重要性を改めて認識する契機となりました。

大隅名誉教授は、ノーベル賞受賞記念講演において、「科学を何かに役立てるためのものではなく、文化としてとらえ、育んでくれる社会になってほしい」と訴えました。また、他の機会には、日本の大学の基礎体力が非常に低下していることを心配し、若い人がチャレンジングな課題に取り組める環境整備や次世代を担う研究者の育成支援について要望しています。

大隅名誉教授からの多額の寄附を原資として、将来の日本を支える優秀な人材を育成するため、経済的支援が必要な学生が本学で学ぶための修学支援、並びに長期的な視点が必要な基礎研究分野における若手研究者支援の推進など、研究分野の裾野の拡大を目的として、東京工業大学基金の中に「大隅良典記念基金」が設置され、「学生に対する修学支援」事業として、優秀な学生に対して学資金を支給することにより、将来の我が国を支える優れた人材を全国から集め、育成することを目的とした「大隅良典記念奨学金」を設立することとしました。

1. 奨学金の目的

学業優秀な者に対し経済的援助を行うことにより、将来リーダーとして国際的に活躍できる人材の養成に資することを目的とする。

2. 奨学生の応募資格

- (1) 募集時点で高等学校等に在学し、平成30年4月に学士課程に入学を希望する者。類は問わない。
- (2) 学業成績が特に優秀（高等学校等の第1年次から申込時までの全履修科目の評定平均値が4.3以上相当）で、経済的支援が必要で更に学業の発展向上が期待できる者。
- (3) 高等学校等の対象所在地域
埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県を除く地域で自宅からの通学が困難な学生
- (4) 本人が属する世帯の税込年収の合計が給与所得の場合支払金額が800万円未満の者、給与所得外の場合所得金額が337万円未満の者。
- (5) 日本国籍である者及び永住者等の在留資格を持つ者。

3. 採用予定人数

5名程度

4. 奨学金の額

月額 5万円

5. 給付期間

奨学金を授与する期間は、原則として学士課程の標準修業年限以内とする。ただし、学士課程卒業後引き続き本学修士課程に入学し、資格を満たす場合は、申請に基づき、修士課程の標準修業年限以内で支給を継続する。

なお、早期卒業及び短縮修了する場合は、その期間とする。

また、廃止の事由に該当する場合は、この限りではない。

6. 出願の手続き

奨学生に応募するものは、以下①～⑥の書類を高等学校等を経由して大学が指定する日までに、提出しなければならない。

- ① 大隅良典記念奨学金申請書（様式1）
- ② 大隅良典記念奨学金申請書（高校生活状況等）（様式2）
- ③ 大隅良典記念奨学金推薦書（様式3）
- ④ 調査書
- ⑤ 市区町村発行の住民税（非）課税証明書（父母、最新のもの）
- ⑥ 収入に関する書類 前年分源泉徴収票・確定申告書等（父母）

7. 応募の〆切

平成29年10月31日（火）

8. 奨学生の選考

- （1）第一次選考：書類選考
- （2）奨学生の内定は学長が決定し、学校長に通知する。

9. 内定後の手続き

- （1）本学へ出願しなかった場合は内定辞退届を提出すること。
- （2）本学に合格しなかった場合は内定を取り消す。
- （3）本学への入学を辞退した場合は内定を取り消す。
- （4）本学へ入学時に進学届を提出すること。

10. 奨学生採用式

入学後に奨学生採用式を行うので、出席すること。

その他、本奨学金に関し大学が実施する行事には参加すること（ただし修学上やむを得ない事情がある場合は学生支援課まで申し出ること）。

11. 奨学金の給付

奨学金は、奨学生の指定する口座に四半期毎に振り込むものとする。

12. 他の給与型奨学金との併給は不可とする。

13. 奨学金の休止及び復活

- (1) 奨学生が休学し、又は長期にわたって欠席したときは、奨学金の給付を休止する。
- (2) 奨学生が留学し、又は長期にわたって海外に滞在するときは、奨学金の給付を休止することがある。
- (3) 奨学金の給付を休止された奨学生が、その事由が止んで申し出たときは、奨学金の給付を復活することができる。

1 4. 奨学金給付の廃止

以下のいずれかに該当する場合には、奨学金の支給を廃止する。

- (1) 退学若しくは転学し、又は除籍になったとき。
- (2) 懲戒処分を受けたとき。
- (3) 傷病などのため成業の見込みがなくなったとき。
- (4) 学業成績又は性行が不良になったとき。
- (5) その他奨学生として適当でない事実があったとき。

1 5. 奨学金の返還

奨学生に、奨学生として適当でない事実があったときは、既に給付した奨学金の全部又は一部の返還を求めることがある。

1 6. 奨学生の異動届出

奨学生が、次のいずれかに該当するときは、速やかに学生支援課まで届け出ること。

- (1) 休学、復学、転学、留学若しくは退学し、又は長期にわたって欠席しようとするとき。
- (2) 住所、氏名、連絡先その他重要な事項に変更があったとき。

1 7. 報告書の提出

奨学生は、毎年度末に学習報告書を、学業成績証明書を添えて提出すること。

【照会先】

〒152-8550

東京都目黒区大岡山 2-12-1-W8-102

東京工業大学

学務部 学生支援課 経済支援グループ

TEL: 03-5734-3014

FAX: 03-5734-3675

E-MAIL: gak.kei@jim.titech.ac.jp

大隅良典記念奨学金申請書

写真 (4.5cm×3.5cm)	学 校 名				
	(フリガナ)				
	氏 名		Ⓜ		
	生 年 月 日		平成 年 月 日 (才)翌年3月31日現在年齢		
	入 学 年 月	平成 年 月	卒 業 見 込 年 月	平成 年 月見込	
現 住 所	〒				通学区分
	電話番号:				<input type="checkbox"/> 自 宅 <input type="checkbox"/> 自宅外
通学区分が自宅外の場合の家族住所	〒				
電話番号:					
本人の経歴(小学校から)	学 校 名	入 学 年 月	卒 業 年 月	備 考	
志望類(学院)		入学試験区分			
① 類 (学院)	<input type="checkbox"/> 推薦入試	<input type="checkbox"/> AO入試	<input type="checkbox"/> 前期日程	<input type="checkbox"/> 後期日程	
② 類 (学院)	<input type="checkbox"/> 推薦入試	<input type="checkbox"/> AO入試	<input type="checkbox"/> 前期日程	<input type="checkbox"/> 後期日程	
③					
東京工業大学への志望動機					

本申請書に記載された個人情報については、本奨学金の選考のみに使用します。

家族の状況(本人を除く)	続柄	氏名	年齢	同居/別居の別	職業、勤務先 学校名(学年)	昨年収入 (万円)	今年見込 (万円)
				同・別			
				同・別			
				同・別			
				同・別			
				同・別			
				同・別			

(家庭事情等特に考慮を望む事項を具体的に) 奨学金希望の理由	
以上のとおり記載事項に相違ありません。	
保護者署名： _____ (印)	
表記の学生は、人物学業とも優秀であり健康で奨学生として適当と認め推薦します。	
年 月 日	
東京工業大学長 殿	
推薦者： 学校名 住 所 学 校 長 _____ (職印)	

本申請書に記載された個人情報については、本奨学金の選考のみに使用します。

大隅良典記念奨学金申請書(高校生活状況等)

学校名 _____

氏 名 _____

(1) 高校生活について(特に力を入れて取り組んだ事 学業、部活動等)

(2) 東工大入学後にやりたい学習や研究について

(3) 将来の夢、大学卒業後はどのような仕事をしたいか(その理由)

大隅良典記念奨学金推薦書

推薦理由

--

学校名 _____

校長名 _____ 職印

記載責任者職氏名 _____ 印

大隅良典記念奨学金連絡票

学 校 名		
生 徒 氏 名		
連 絡 先	担当者氏名	
	職 名	
	電 話 番 号	
	F A X 番 号	
	E - M a i l	

東京工業大学学生支援課からの連絡のために必要な情報です。

すべての欄を正確に記入してください。

※ご記入いただいた情報は奨学金業務のために利用され、その他の目的には利用されません。

大隅良典記念奨学金 提出書類の確認票

- ① 大隅良典記念奨学金申請書(様式1) ※両面印刷
※申請者の押印、保護者の署名・押印、学校長の職印
- ② 大隅良典記念奨学金申請書(高校生活状況等)(様式2)
- ③ 大隅良典記念奨学金推薦書(様式3)
※学校長の職印、記載責任者の押印
- ④ 調査書
- ⑤ 市区町村発行の住民税(非)課税証明書(父母、最新のもの)
※原本
- ⑥ 収入に関する書類 前年分源泉徴収票・確定申告書等(父母)
※コピー可
- ⑦ 大隅良典記念奨学金連絡票

上記の書類を確認の上、期限(必着)までに下記住所へ簡易書留で郵送してください。

送付先

(点線部分で切り離し、封筒に貼るなどしてご利用ください)

152-8550

東京都目黒区大岡山 2-12-1-W8-102

東京工業大学

学務部 学生支援課

経済支援グループ 行